

(様式1) 第1ターミナル(T1)と第2ターミナル(T2)への立入りを希望する場合は、立入るターミナル毎に申請していただく必要があります。

令和元年 5月 1日

記載要領

(旅具検査場、入管審査場、検疫検査場)立入許可申請書

関西空港税関支署長 殿

必ず申請会社名、住所、連絡先(24時間つながる連絡先)を記入してください。

申請者(申請会社名)

住所又は所在地

大阪府泉南郡田尻町泉州空港中2番地

氏名又は名称

〇×会社

連絡先電話番号

(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇

下記のとおり、(旅具検査場、入管審査場、検疫検査場)への立入許可を受けたいので申請します。

記

(フリガナ) 立入者氏名	ゼイカン 税関	ハナコ 花子	性別	男・ <input checked="" type="radio"/> 女
			生年月日	1979年 1月 1日生
住所	大阪府泉南郡田尻町泉州空港中1番地		立入者本人の現住所を記入	
立入希望場所	第1ターミナルビル・第2ターミナルビル 税関出国検査場、入管出国審査場 税関入国検査場、入管入国審査場、検疫検査場		関係便名	△△航空 第001便
入場目的	旅客ハンドリングのため			
立入期間等	令和元 年	5 月 1 日	<input checked="" type="radio"/> 午前・午後	10 時 00 分から
	令和元 年	5 月 1 日	午前・ <input checked="" type="radio"/> 午後	8 時 00 分まで
税関	合	入管	検疫	KAP
出国エリアに立入る場合は「税関出国検査場、入管出国審査場」、入国エリアに立入る場合は「税関入国検査場、入管入国審査場、検疫検査場」と記入してください。 なお、T1の立入申請時には、出国エリアを「3F税関検査場、入管審査場」、入国エリアを「2F検疫検査場、入管審査場、1F税関検査場」と記入していただいても結構です。 (同一ターミナルで入国・出国の両エリアに立入を希望する場合は両方を記入してください。)				
				<input type="checkbox"/> 犯歴確認済
一時立入証 NO.	貸出時間	時 分	返却時間	時 分
	担当者		担当者	

- 注1. 立入期間が2日以上となる場合、この申請書は2部(うち1部に立入証貸出表を添付)提出してください。
- 注2. 一の立入者が同時に複数の一時立入証の貸出しを受けることはできません。また、包括立入証の交付を受けている者は原則として、一時立入申請を行うことはできません。
- 注3. 申請者と立入者が同一のときは立入者氏名欄の記載は不要です。ただし、申請会社名・住所・連絡先は必ず記入してください。
- 注4. 申請者が法人の場合で、立入者が当該申請法人に所属する職員ではない場合、当該立入者が所属する法人等の名称及び当該立入者の連絡先も立入者氏名欄に記入してください。
- 注5. 立入希望場所欄では、第1ターミナルビル又は第2ターミナルビルのいずれかに〇印を付した上で記入してください。
- 注6. ※欄には記入しないで下さい。